

日本共産党だからこそ——国民の利益を最優先

# 住民の願い実現へ全力!

大平よしのぶ元衆院議員をはじめ日本共産党は、公約実現と自公政治の転換めざし、新たな取り組みをスタート。「住民要求、公約実現」「総選挙の教訓を生かし強く大き党づくり、参院選での躍進を」と全力を挙げています。



江の川

元衆議院議員  
**大平**  
喜信  
のぶ

日本共産党

おおひら・よしのぶ  
【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期（文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員）、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一子。



## 「愛宕山見守りの会」を激励 岩国基地強化ゆるさない

にひ前参院議員は11日、岩国市で1のつく日に取り組まれている「愛宕山見守りの会」に参加し、50人の参加者を激励しました。（写真）

にひ氏は「国会で岩国基地問題を取り上げてきたが、議席を取り戻し、静かで平和な岩国を取り戻すため頑張る」と訴えました。

## 住民に寄り添う治水対策を にひ氏らと政府に求める

大平よしのぶ元衆院議員は6日、にひそうへい前参院議員らとともに、水害が続く江の川の治水対策を国交省に求めました。

ヒヤリングでは、水没を繰り返す地域の家屋移転が大きなテーマに。国交省は、集団移転のほか個別移転も認める方針を示したのに対し、にひ氏らは「個別移転が可能だと知らない地域・住民も多い、周知の徹底を」「集団移転の場合の自治体負担の軽減を」と求めました。（写真）

## 比例5候補を発表 日本共産党

日本共産党はこのほど、来年夏の参院選挙の比例予定候補（一次）5人を発表しました。

九州・沖縄、中国、四国を活動エリアにするのは、にひ・そうへい前参院議員（58）です。



## 自力つけ党躍進へ 大平氏が支部を訪問

大平よしのぶ元衆院議員は、中国地方各地の党支部を訪問し、総選挙の教訓と参議院選に向けた方針を示した4中総決定を報告。「野党共闘に確信を持ち反共攻撃を跳ね返す強く大きな党をつくり、党躍進を」と訴えています。



5人の比例予定候補

制度解説 参院 比例代表は「日本共産党」と政党名で

大平喜信 元衆院議員  
いきいきニュース

2021年12月19日

発行 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

日本共産党の大平よしのぶ元衆院議員の活動と同党の見解を紹介します。